

あなたは愛のために  
何度死ねますか...

# 愛と死の間で



DEAD AGAIN

パラマウント映画配給 ミラージュ・プロダクション ケネス・ブラナー制作「DEAD AGAIN」  
ケネス・ブラナー/アンディ・ガルシア/テレサ・ジャコビ/ハウナ・シグラ/エマートン・ワゾン/音楽バトリック・トイル/撮影マシュー・F・レオネット/プロダクションデザイン・ティム・ハービー/編集ピーター・バーガー  
衣裳フィリス・タルトン/製作補アニス・ブルトマン/製作総指揮シドニー・ポラック/脚本スコット・フランク/製作リンゼイ・ドラノン/チャールズ・H・マクワイアー/監督ケネス・ブラナー  
サントラ盤SLCレコード/パラマウント映画 JLP配給 DOLBY DIGITAL PRESENTS © 1991 BY PARAMOUNT PICTURES. ALL RIGHTS RESERVED.



売り出し中の新進作曲家と、若く美しいピアニストが結ばれた。愛する証にと、妻に送るアンクレット。それにはたとえ死が2人を裂こうとも、永遠に心は結ばれたままといい言ひ伝えがあった。見つめ合い、身を寄せ、至福の時の中におちていく2人。

だが、激しく愛せば愛するほど激情と嫉妬の間で揺れ動く2人は、死という運命に引き裂かれて行く。世間を驚愕させた殺人事件、謎が解き明かされぬまま彼は妻殺しの罪で死刑となった。そして、40年後、アンクレットの言ひ伝えそのままだに、いつまでも消えぬ愛の心を持った2人が再会した。だが、やがて2人は「愛と殺人」の前世を再現していくのだった。イギリスが生んだ「ローレンス・オリビエ以来の天才映画作家」と謳われるケネス・ブラナー。監督デビュー作『ヘンリー五世』でイギリスのアカデミー最優秀監督賞を

天国の存在を信じているあなたなら

魂が生き続ける事も信じているはずです。

もし、そうだとしたら

その魂がほかの体に宿つて甦つてもおかしくない。

有り得る事だと思う。アンディ・ガルシアン



DEAD AGAIN

受賞した他、ニューヨーク批評家協会最優秀新人賞、アカデミー賞の監督賞と主演男優賞にタプル・ノミネートという快挙を成し遂げた。そんな彼がハリウッドに乗り込んで完成させた『愛と死の間で』は、ブラナーが正に天才であることを証明した。と、マスコミに息を飲ませ、全世界に大きく飛躍する契機となった話題作である。

甘美で切なく胸をうち、その上、一歩先きえも予想できないミステリアスでスリリングなストーリー展開。90年代を背負って立つブラナーのエポック・メイキングとなるであろうリリー・インカーネーション・ムービーの傑作。全世界のマスコミが絶賛、映画ファンが感嘆するこの作品に集まったのは、アメリカ、ヨーロッパを代表する一流のスタッフとキャスト。

製作は『フィールド・オブ・ドリームス』

のリンゼン・ドورانと、波止場から『レッツ』まで数多くの名作を手掛けてきたチャールズ・H・マクワイアー。製作総指揮は『愛と哀しみの果て』で監督としてアカデミー賞を受賞した、シドニー・ポラック。一流のミステリー小説以上の出来栄へと賛辞を呈されているシナリオを書き上げたのは弱冠30歳のスコット・フランク。40年代のシーンはモノクロ、現代のシーンはカラーという斬新な撮影にあたったのはマシュー・F・レオネットイ。その他、イギリスで『ヘンリー五世』に携わった主要スタッフは、今作のために結集している。

出演は、ローマンとチャーチの2役をケネス・ブラナーが、『ヘンリー五世』で共演したブラナー夫人であるエマ・トンプソンがグレイスとマーガレットの2役に挑戦している。また、事件を見守る新聞記者グレイ・ペーカーに「アンタックスヤブル」「ゴッドファーザーPART III」でトップ・スターとなったアンディ・ガルシアが熱演。ドイツの名女優ハンナ・シクラ、「ジャックの目」のテレク・ジャコビ、「愛の選択」のキャンベル・スコットなど、国際派スターが多数出演している。

また、精神科医カール役にレナードの朝の名優が特別出演している。これは見てのお楽しみ。

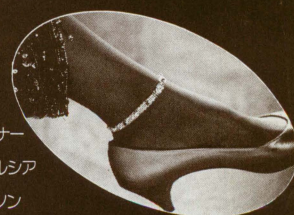
# 愛と死の間で

## STAFF

監督……………ケネス・ブラナー  
製作総指揮……………シドニー・ポラック  
製作……………リンゼン・ドوران  
……………チャールズ・マクワイアー  
脚本……………スコット・フランク  
撮影……………マシュー・F・レオネットイ  
音楽……………ハトリック・ドイル

## CAST

ローマン・ストラウス……………ケネス・ブラナー  
マイク・チャーチ……………アンディ・ガルシア  
グレイ・ペーカー……………アンディ・ガルシア  
マーガレット・ストラウス……………エマ・トンプソン  
グレース……………エマ・トンプソン  
フランクリン・マドソン……………テレク・ジャコビ  
インガ……………ハンナ・シクラ



'92年陽春ロードショー / 特別鑑賞券(一般) ¥1300/学生 ¥1100/小児 ¥2400 発売中 /

有楽町マリオン11F

日本劇場 03(3574)1131

渋谷・道玄坂

渋谷シネタワー2 03(5489)4210

歌舞伎町・コマ劇場隣り

新宿プラザ 03(3200)9141

伊勢丹前 シネ・タウン

新宿スカラ座 03(3351)3127

関内駅・馬車道通り・横浜東宝会館内

横浜東宝 045(681)7410

川崎駅東口・チネチッタ

川崎チネチッタ1 044(211)6125